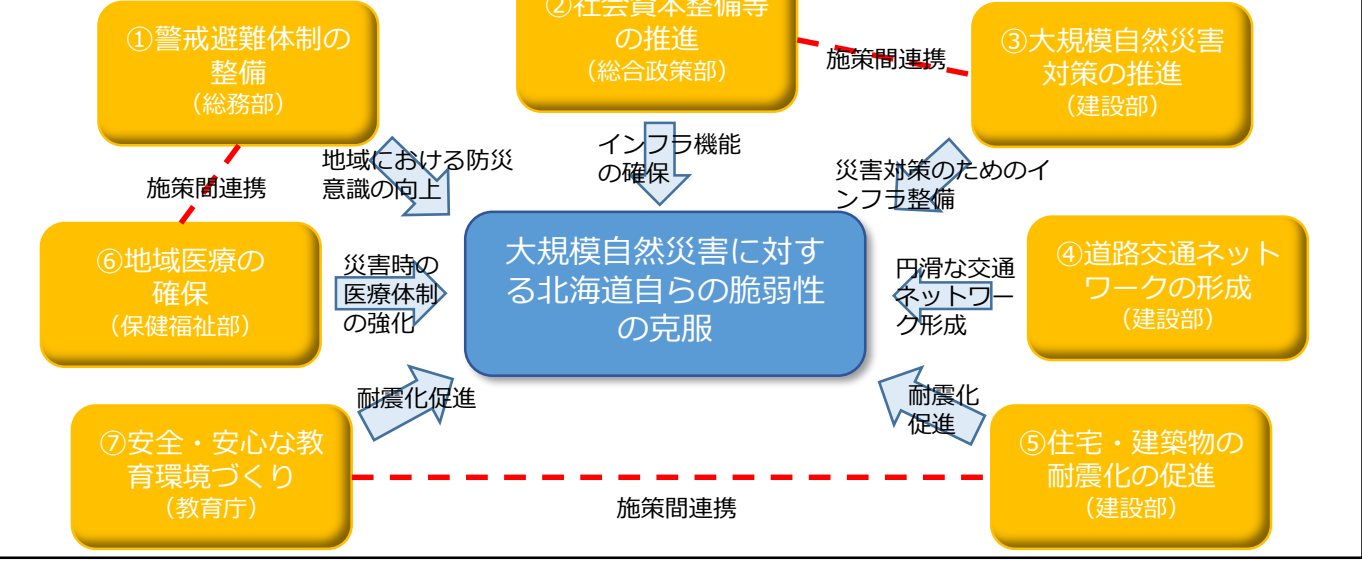


1 分野：生活・安心
 (7) 政策の柱：強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮
 A 政策の方向性：大規模自然災害に対する北海道自らの脆弱性の克服

【政策の方向性と施策の関係】

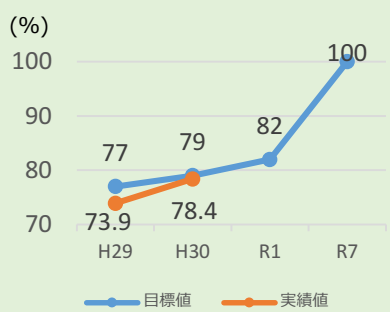


施策名	課題等	主な取組	総合評価
①警戒避難体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> 自然災害の発生が予想される 災害時の被害を最小化し、「減災」の考え方を防災の基本理念 様々な災害に備えることが必要 	<ul style="list-style-type: none"> 指定緊急避難場所及び指定避難所の指定状況把握 津波避難計画策定指針の改訂・普及ほか13の取組 	効果的な取組を検討し引き続き推進
②社会資本整備等の推進	<ul style="list-style-type: none"> 高度経済成長期に整備された橋梁等の社会資本の老朽化が進行 	<ul style="list-style-type: none"> 「北海道強靱化計画」に基づく関連施策の推進 関連施策推進のための予算確保に向けた国等への提案・要望ほか4つの取組 	概ね順調に展開
③大規模自然災害対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> 生態系や景観などに配慮しながら整備を進めることが必要 インフラ整備が十分に進んでいない 	<ul style="list-style-type: none"> 洪水から地域を守る河川整備等の推進 緊急輸送道路路上等における橋梁の耐震補強を推進ほか14の取組 	概ね順調に展開
④道路交通ネットワークの形成	<ul style="list-style-type: none"> 住民生活や地域の活性化に不可欠なインフラ整備が十分に進んでいない 企業などのリスク分散の受け皿としての役割が期待されている 	<ul style="list-style-type: none"> 道内の高規格幹線道路の建設促進・機能向上のための要望活動 緊急輸送道路路上等における橋梁の耐震補強を推進ほか4つの取組 	概ね順調に展開
⑤住宅・建築物の耐震化の促進	<ul style="list-style-type: none"> 民間建築物は公共建築物と比べて耐震化の取組が遅れている 建築物所有者が補助を活用する場合は、市町村における補助制度の創設が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 戸建て住宅を対象とした無料耐震診断や住宅の耐震改修補助を実施 補助制度を創設していない市町村に制度創設を働きかけほか2つの取組 	概ね順調に展開
⑥地域医療の確保	<ul style="list-style-type: none"> 救急医療の需要は増加傾向 医療資源の偏在が著しい 本道において、より迅速な救急搬送体制が必要 平時から災害対策に関わる関係機関等の連携体制の構築が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 救急医療体制の現状や課題等について協議・検討 広域的な搬送体制の整備を要請 北海道ブロックDMAT実動訓練を実施ほか3つの取組 	効果的な取組を検討し引き続き推進
⑦安全・安心な教育環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> 大規模な地震・津波の発生など自然災害のリスクが存在 インフラ整備が十分に進んでいない 	<ul style="list-style-type: none"> 関係市町村への長寿命化・耐震化促進に向けた情報提供、要請 	効果的な取組を検討し引き続き推進

1 分野：生活・安心
 (7) 政策の柱：強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮
 A 政策の方向性：大規模自然災害に対する北海道自らの脆弱性の克服

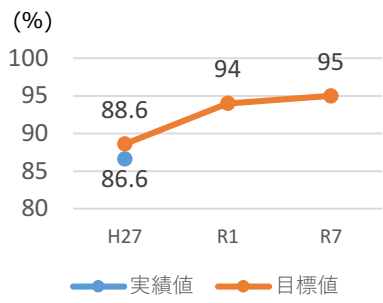
【総合計画の指標】

緊急輸送道路上等の橋梁の耐震化率(道道) (施策②③④)



社会資本整備総合交付金等の活用により、緊急輸送道路上等の橋梁の耐震化が図られているところであり、引き続き橋梁の耐震化を進める

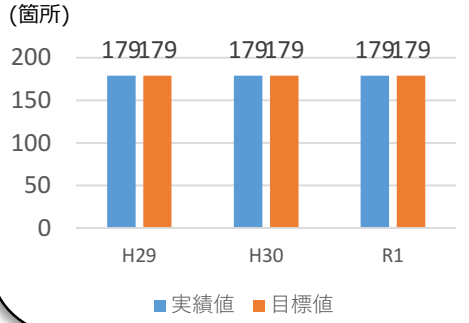
住宅及び多数利用建築物の耐震化率(施策⑤)



住宅及び建築物の耐震化が着実に進んでいる
 ※「実績値」は5年毎の算出となるため、直近の値を記載している

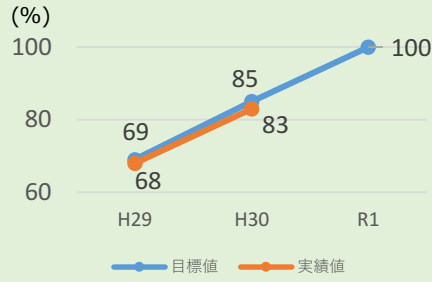
【関連指標】

指定緊急避難場所及び指定避難所の指定状況 (施策①)



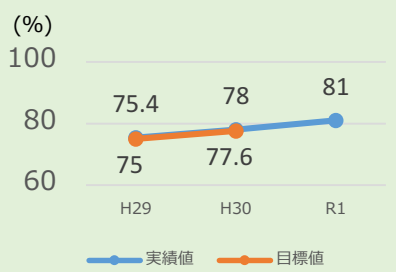
関係市町村に訪問や技術的な助言を行ったことから、目標達成

土砂災害警戒区域の指定に必要な基礎調査の実施率(%) (施策③)



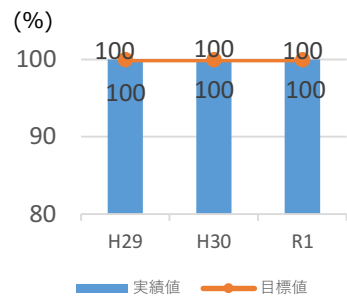
令和元年度末までに基礎調査が完了するよう計画どおりに推移

道路防災総点検における防雪に関する道路の要対策箇所の対策率(道道) (%) (施策③④)



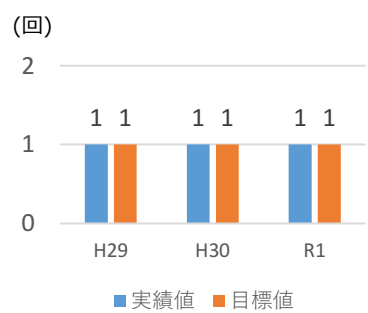
概ね順調に地吹雪等の危険箇所における防雪対策が図られているところであり、引き続き防雪対策を進める

災害拠点病院におけるDMAT保有率(施策⑥)



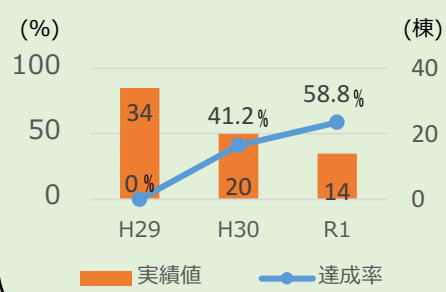
全ての災害拠点病院において、DMATを保有しており、目標達成。また、北海道災害医療従事者研修により、隊員の養成も進んでいる

DMAT実働訓練の実施回数(施策⑥)



平成29年度については、実施済。平成30年度については、北海道胆振東部地震の影響もあり、中止となったが災害対応を適切に行った

対策が未実施の吊り天井等を有する棟(施策⑦)



H30年度の目標値は未達成であるが、前年度と比較し、未対策の吊り天井等を有する棟は減少

【ほか16の関連指標】